

MESSAGE 会長・社長挨拶

地域No.1の工場となるために、人間性と技術力の高さを
目指して創業を開始いたしました。
日々、スキルアップと規律性の向上を意識し、その地域でなくては
ならない仕事を担う企業として使命を果たしております。

取締役会長 浅野 博之

三洋テクニクスは1984年の設立以来、建設機械や特殊車両、
物流設備等の整備・販売を通して、建設現場やインフラメンテ
ナンス、工場、物流施設のお客様に貢献すべく尽力してまいり
ました。

これからも、設立当時の「お客様の問題を解決する」という根本の
精神のもと、多様化する機械整備ニーズに対応し、地域社会の
皆様のご信頼に応えるよう、社員一同歩んでまいります。

代表取締役 浅野 公隆

経営理念

環境整備にて地域がかかえる問題、建設産業現場の問題、物流ロジスティクスの
問題を機械化、省力化、自動制御技術にて解決する、問題解決型の技術専門商社
です。さらに環境整備支援型企業です。

経営姿勢

私達は、礼節・誠意・感謝の心と、レベルの高い技術・技能を持って、機械整備のプロ
集団として、社会に貢献します。三洋テクニクスは一人ひとりの人間性の向上と
スキルの向上に励み、すべてのお客様との信頼関係を深め合い、お互いの幸福を
築き、あわせて、社会の発展と社員の生活の向上に努めます。

行動指針

- 正速美安(正確に速く出来栄を美しく安く、そして何よりも安全に)
- めんどくさがらない自分

COMPANY 会社概要

会社名 三洋テクニクス株式会社

代表者名 代表取締役 浅野 公隆

創業・設立 昭和59年2月

所在地 [本社事務所・工場]
〒983-0036仙台市宮城野区苦竹3丁目1-40

[卸町工場]
〒984-0015仙台市若林区卸町5丁目1-12

電話番号 022-232-6811(本社事務所・工場)

FAX番号 022-231-4630(本社事務所・工場)

資本金 2,100万円

WEBサイトはこちら

<https://sanyo-tec.co.jp/>



採用サイトはこちら

<https://www.talent-clip.jp/sanyo-tec>



HISTORY 沿革

- 昭和59年 2月 ● 機械工具商(電設機械・機材及び建設機械販売)の(株)三洋機械(創業昭和24年)から、修理・整備部門が分離独立し創業
仙台市のスパイクタイヤ粉塵問題に対して、鹿児島市の桜島火山灰対策を参考にした小型ロードスイーパー導入を市へ提案
- 5月 ● RCD工法を採用した玉川ダム建設現場に、独BOMAG社製の振動ローラーBW200を納入
合わせてコンクリート打設時におけるグリーンカット作業向けに、米テナント社製スイーパーを改造して納入
- 昭和60年 12月 ● 独ベンツ社製ウニモグ(除雪車仕様)を仙台市に納入。雪道でも高い走行性能を有しており、急勾配な郊外の団地にて活躍
- 昭和62年 9月 ● 本社工場を取得
- 平成3年 7月 ● グリーンカット専用機「楽々君」を弊社技術部長の佐藤重雄が考案・設計開発、初号機は宮城県の宮床ダム現場へ納入
- 平成4年 6月 ● 上記「楽々君」について「建設作業に使用される清掃装置」として特許出願
- 平成13年 4月 ● 機械器具設置工事業の建設業許可を取得。特に油圧テーブルリフトの設置工事の要求に対応
- 6月 ● 自動車整備認証工場を取得。特殊車両の車検・整備を目的として事業展開
- 平成14年 7月 ● 宮城労働基準協会より全国安全週間にて表彰受賞

- 平成20年 6月 ● 日本建設機械施工協会よりグリーンカット専用機「楽々君」について建設施工技術表彰受賞
- 平成23年 8月 ● 国土交通省東北地方整備局より震災復旧への貢献に対する感謝状授与
- 平成25年 11月 ● 東日本大震災にて損壊した本社事務所及び工場を建替え。東北運輸局より自動車整備事業の法令遵守及び適正な事業場運営について表彰受賞。
- 平成29年 9月 ● 代表取締役を浅野博之から浅野公隆へ承継
- 平成30年 4月 ● 卸町工場(自動車分解整備認証工場)を取得、平成30年7月より営業開始
- 令和2年 3月 ● 国土交通省東北地方整備局より令和元年台風19号の被害復旧への貢献に対する感謝状授与
- 7月 ● 国土交通省東北地方整備局より令和元年東日本台風の被害復旧への貢献に対する感謝状授与
- 11月 ● 弊社従業員が「機械修理工」の職種で、宮城の名工(宮城県卓越技能者)を受賞
- 令和3年 3月 ● 健康経営優良法人認定(現在継続中)
- 令和4年 1月 ● 荒浜ヤード取得
- 令和7年 1月 ● 仙台市長と仙台商工会議所会頭の連名にて「祝 創立40周年」表彰盾を授与



〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3丁目1-40(本社事務所・工場)
TEL:022-232-6811 FAX:022-231-4630
WEBサイトはこちら <https://sanyo-tec.co.jp/>



建設機械や除雪車両等の特殊車両、
工場設備の整備メンテナンスを通して、
東北・宮城の地域発展に尽力します。



三洋テクニクス株式会社 会社案内

Sanyo-Technics Co., Ltd.

COMPANY PROFILE

OUR WORKS

三洋テクニクスのお仕事

建設機械や特殊車両、

物流設備等の整備・販売・レンタル

国内外25社以上の機械メーカーや輸入機械商社様と指定サービス工場契約を締結し、仙台・東北地区のアフターメンテナンスサービスを担っております。また、自社独自開発機械を含む、各種ダム建設用機械を有しており、全国のダム現場にてご利用いただいております。

SERVICE 事業紹介

当社は機械整備業務がメイン事業となりますが、機械・工具の販売・製作、及びダム現場向けの特種重機のレンタルも行っております。

また、近年は産学連携により、重機の自動走行に関する研究開発事業にも取り組んでおります。社会・地域の幅広いニーズに対応いたします。

01 MAINTENANCE

整備メンテナンス



1 道路維持機械

凍結抑制剤散布車やロータリ除雪車、ロードスweeper等の道路保全車両の整備を担っております。架装装置の点検整備及び車両の車検・点検に対応いたします。※出張対応可

主要取扱商品

除融雪車両、道路清掃車両、道路点検及び補修車両 など

2 建設機械

バックホウ、グレーダー、タイヤショベル等の一般土木機械から、アスファルトフィニッシャー、クローラークレーン、基礎工事機械等の特殊建機まで、メーカー問わず整備・修理いたします。※特自検検査者です。

主要取扱商品

土木建築用機械、道路舗装用機械、クレーン など

02 RENTAL

ダム建設用機械レンタル

ダム建設工事のコンクリート打設作業において発生する問題を、機械の整備・レンタル・販売を通じて解決します。自社油圧技術によりグリーンカットマシン「楽々君」を開発、レンタルしており、全国各地のダム現場にてご利用いただいております。

主要取扱商品

- グリーンカットマシン「楽々君」ブラシ1個型
- グリーンカットマシン「楽々君」ブラシ2個型 など

納入エリア

全国、北海道から沖縄まで

100現場以上に納入されております!



3 特殊車両・環境維持機械

高所作業車やレッカー車などの架装トラックについては、架装装置の整備に加え、トラックシャーシの車検整備も対応しております。また、災害対策車両の点検整備も担っており、緊急出張修理要請にも対応いたします。

4 工場内設備・物流機械

設備機械の整備メンテナンスも実施しております。機械器具設置工事業を所持しており、機械の据え付け～アフターメンテナンス及び法定点検を一貫してサポートいたします。

5 小型機械・工具

ランマやプレートコンパクタ、コンクリートカッター、水中ポンプ等の土木作業機械、各種高圧洗浄機など、建設作業現場で用いる各種機械や、刈払機やウッドチップパー等の農業作業機械の整備・修理に対応します。

主要取扱商品

作業用架装車両、災害対策車両、荷役車両、農林業機械 など

主要取扱商品

天井走行クレーン、昇降設備、駐輪場設備、産業機械(発電機・コンプレッサ等)、製造等設備、健康設備機械 など

主要取扱商品

土木作業機械、除雪機械、産業機械、内装作業機械、農業機械・園芸機械、電動工具、エアー工具、作業機械工具 など

03 SALES

機械及び部品販売・製作・改造

ご要望に応じて国内外のメーカーの様々な建設機械・機械部品・建設資材・特殊加工品の販売をしております。

● 重機・車両・機械販売

メーカーを問わず幅広い製品群を取り扱っております。

主要取扱商品

バックホウ、凍結防止剤散布車、凍結防止剤散布機、スノーブラウ、クローラークレーン・カニクレーン、ラジコン式草刈機、マルチャー(油圧ショベル用アタッチメント)

● 部品販売

重機・特殊車両各メーカーのサービス指定工場として、製品の部品について、小売販売しております。

● 機械製作・改造

お客様のご要望にあわせて、機械の製作・改造を行っています。



04 RESEARCH AND DEVELOPMENT

研究開発

昨今の労働人口減少や建設業の担い手不足問題への対応として、建設現場のICT化・自動化に関する取り組みを行っております。

事例紹介

レトロフィット式
自動運転システムの
研究開発



東北大学・千葉工業大学、ロボットメーカー(神奈川県)、及びユーザー企業(土木建設業・鉱山砕石業)との産学連携にて既存のダンプトラックの自動走行を実現する取組みです。NEDOや中小企業庁の支援を受けながら、人手不足対応、生産性向上に寄与し、且つ現場のニーズを汲み入れたシステムの社会実装を目指しています。